

クビアカツヤカミキリ

「クビアカツヤカミキリ」をご存じですか。クビアカツヤカミキリによる樹木への被害が、県内で拡大しています。幼虫は、サクラやウメ、モモなどのバラ科の樹木に入り込んで内部を食い荒らし、衰弱、枯死させてしまいます。さらに、倒木の危険もあり、注意が必要です。

町内のサクラの木でも、被害が多く確認されています。被害拡大防止のため、サクラの木付近で、成虫や「フラス」(木くずと排せつ物が混ざったもの)を見かけたら、駆除のご協力をお願いします。



発見のサイン

幼虫が入り込んだ樹木からは、大量のフラスが排出されます。

要注意！

幹や枝の下の木くず



1匹 100円

成虫を駆除した方へ 現金100円を 交付します



クビアカツヤカミキリによる樹木被害の拡大を防ぐため、成虫を駆除した人に1匹につき現金100円の奨励金を交付します。駆除のご協力をお願いします。

- 交付対象者 県内在住の方
- 申請期間 9月30日(水)まで ※期間内でも、予算の限度額に到達次第、受付を終了します。
- 申請方法 役場1階 農政環境課(10番窓口)へ、申請書に駆除した成虫を添えてご提出ください。
- 注意事項
 - ①クビアカツヤカミキリは「特定外来生物」に指定されているため、生きたまま運ぶことは法律で禁止されています。必ずその場で駆除してから役場へお持ちください。
 - ②胸部(首のように見える部分)が赤いことを確認できるものを1匹として数えます。
 - ③駆除の際は、土地所有者の許可なく私有地などに立ち入らないでください。
 - ④けががないよう、安全を確保してから駆除してください。

駆除の方法



成虫

踏み潰すなどしてその場で駆除してください。



幼虫

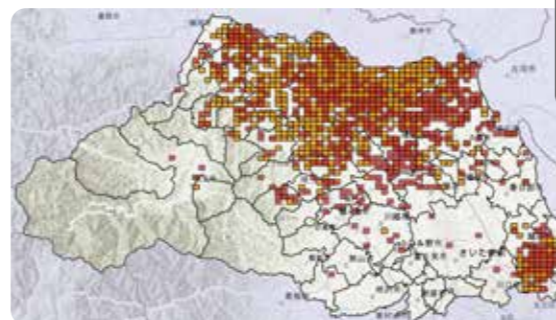
幼虫はフラスがある樹木の内部にいます。針金などで刺すか、ノズルで農薬を噴射して駆除してください。※幼虫は、奨励金の交付対象外です。

詳しくは町ホームページをご覧ください。



被害状況マップ

川島町を含む県内44市町村で被害が発生！



令和6年度までのクビアカツヤカミキリによる被害地域
※オレンジ：令和5年度以前に被害が発生した地点
赤：令和6年度に被害が発生した地点



クビアカツヤカミキリの生態

胸部(首のように見える部分)が赤い！

成虫は6月～8月頃に発生

体は光沢のある黒色

サクラの木などの樹木に潜んでいる

繁殖力が高い

メスには産卵管がある(普段は隠れている)

オスの触角は体より長い

成虫(オス)

成虫(メス)

体長2.5cm～4cm